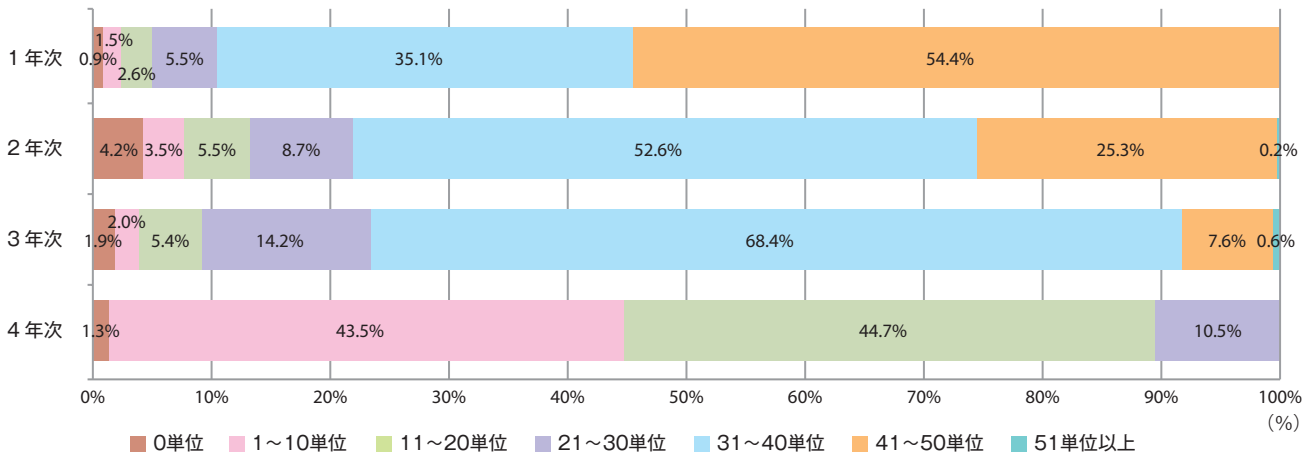


3 学修状況（学部）

3-1 学業成績

- 3-1-2：卒業生 GPA の男女別では、女子の GPA 平均値の方が依然として高い状態が続いています。
 3-1-3：入学年度別の平均 GPA は、2023 年度入学生 の 1 年次・2 年次の GPA が、前後の入学年度に比べてやや高い様子が見られます。
 3-1-5：1 年後期末時点における成績不振学生（修得 20 単位未満）の割合は、2 年連続で減少しました。
 3-1-6：1 年後期末時点における成績不振学生（GPA1.0 未満）の割合は、2 年連続で減少しました。
 3-1-7：LD 学部卒業生の GPA 分布は、2015 年度以降徐々に高い値の方にシフトしていましたが、2024 年度卒業生の分布は逆戻りの傾向を示しました。

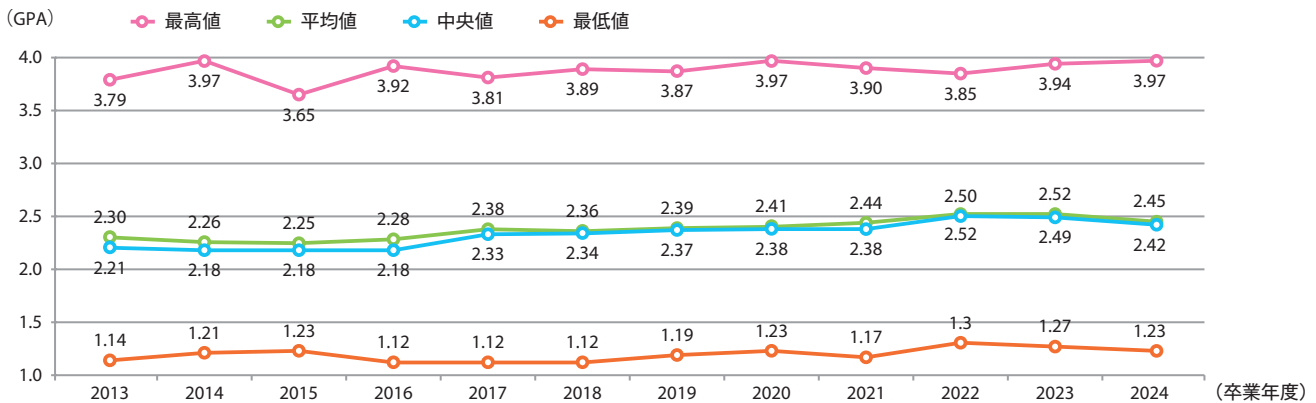
3-1-1 単位修得状況（2025 年 3 月 31 日現在）



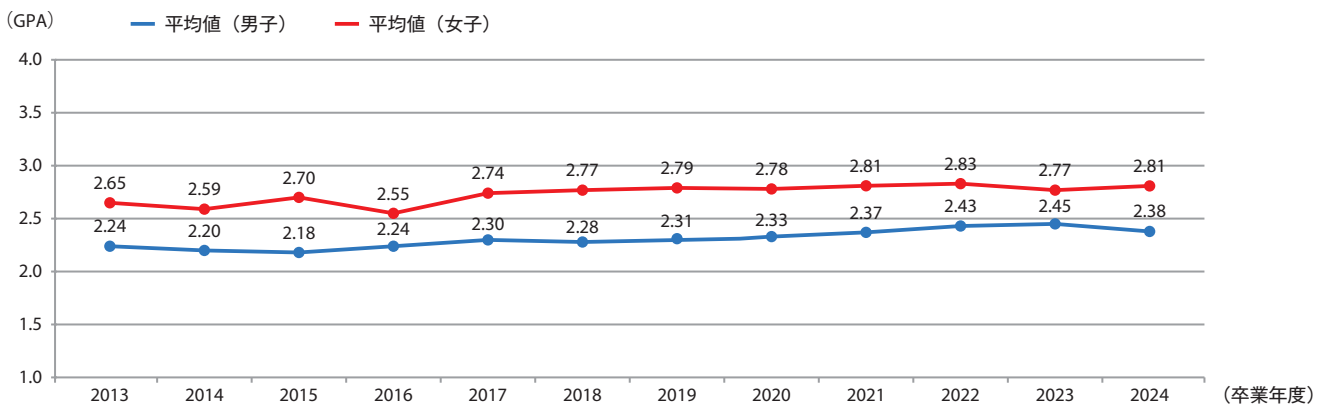
- 2024 年度の学年毎の修得単位数の状況（成績評価が認定の単位数を含む）
- 修得単位状況（%）＝各学年の修得単位数区分の人数÷各学年の 2025 年 3 月 31 日時点在籍者数
- 4 年次在籍者数には卒業者を含む
- 2024 年度中の教授会で承認された退学者を除く

3-1-2 卒業生 GPA 推移

(1) 全体

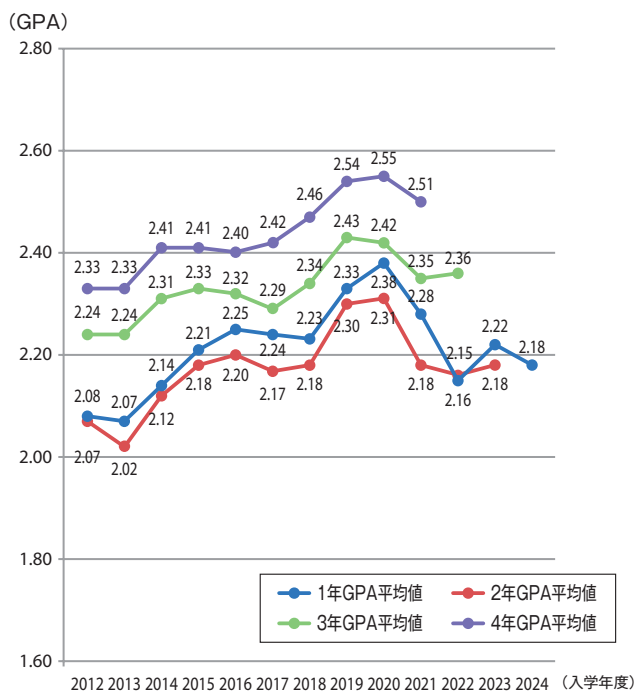


(2) 男女別平均値



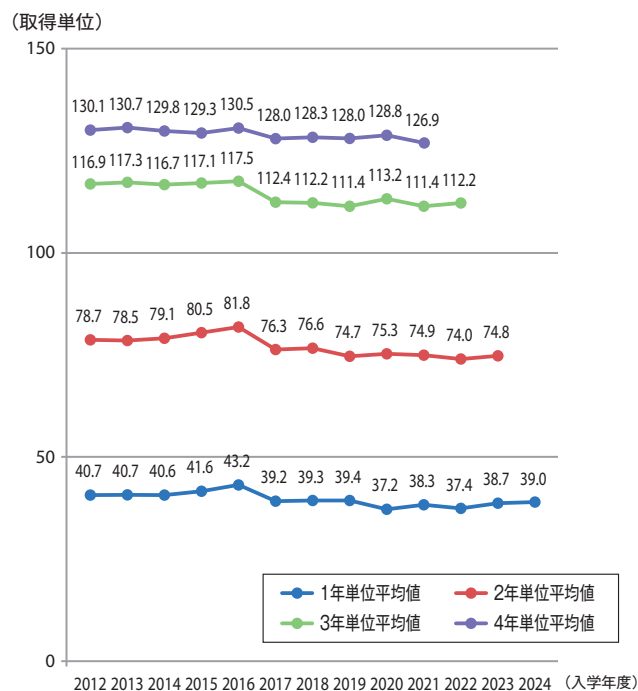
- 各年度卒業生の第 1 セメスター～第 8 セメスターまでの通算 GPA（教職科目を除く）

3-1-3 入学年度別平均 GPA 推移



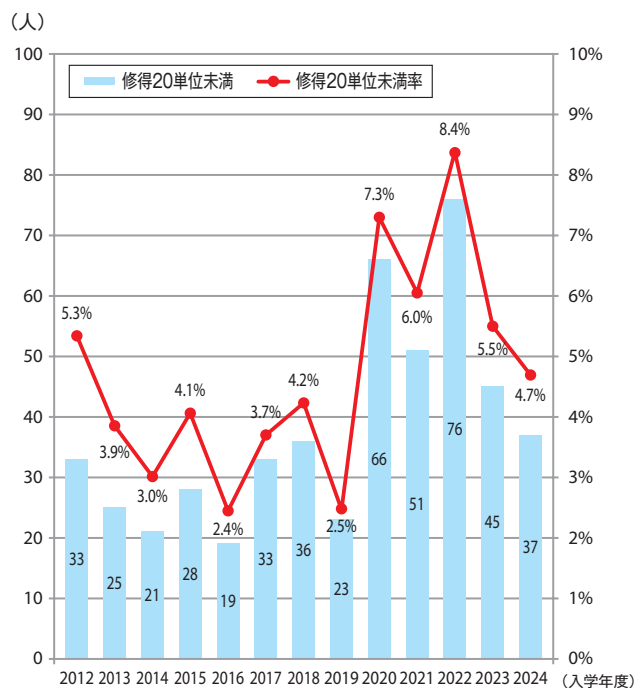
● 2～4年 GPA はストレート進級者の GPA 平均値

3-1-4 入学年度別平均修得単位数推移



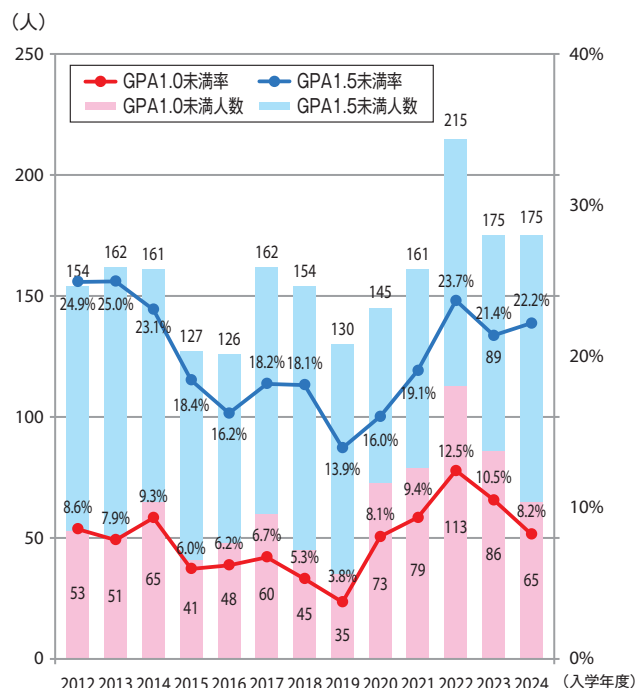
● 2～4年単位平均値はストレート進級者の平均値

3-1-5 入学年度別修得 20 単位未満 (1 年次後期末)

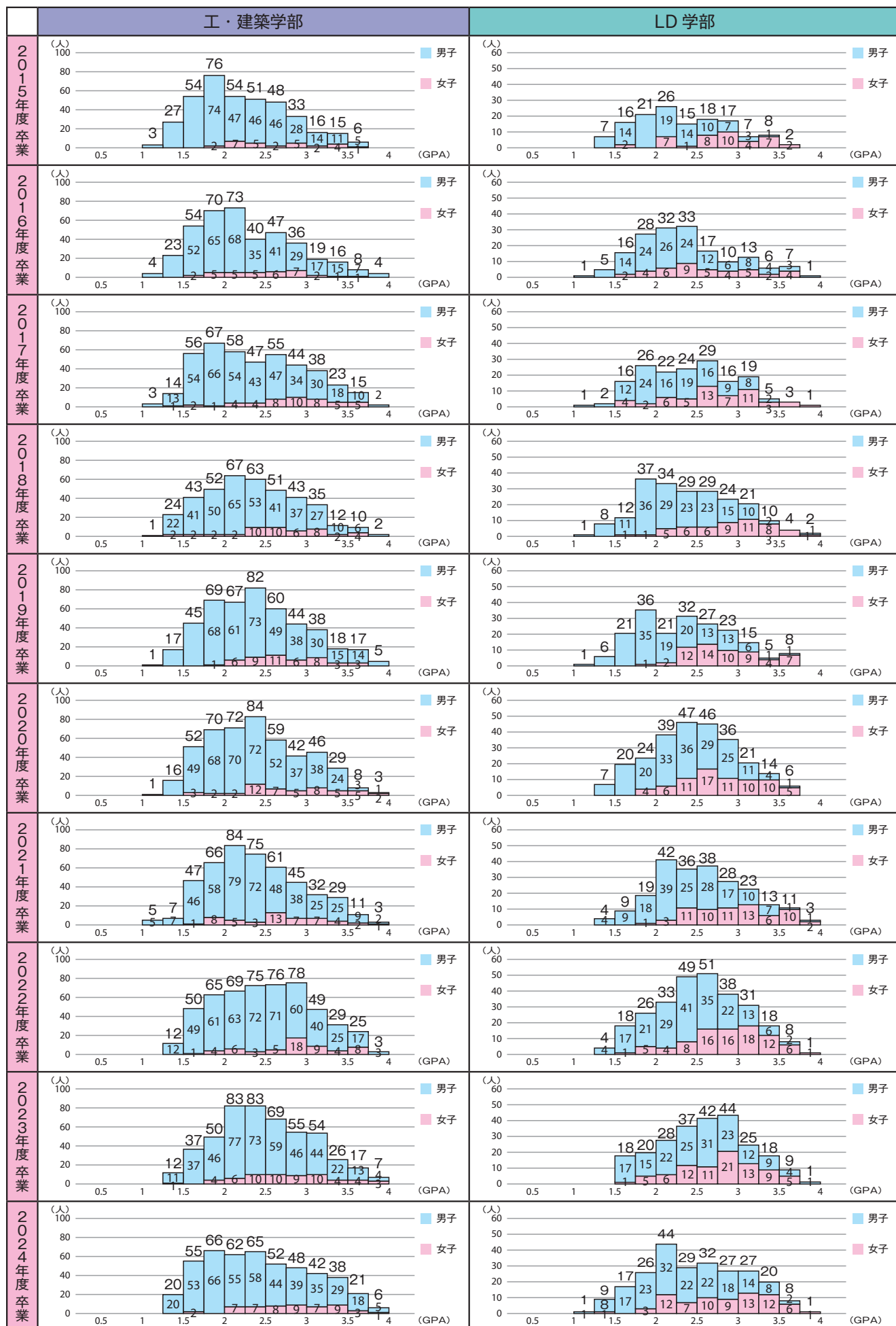


● 2020 年度入学生までは認定の単位は算入していない

3-1-6 入学年度別 GPA1.5 未満者推移 (1 年次後期末)



3-1-7 卒業年度別卒業生 GPA 分布



3-2 社会人基礎力 (PROG)

3-2-1:【リテラシー平均値】学部別1年次比較

・2024年度入学生について、工学部と建築学部は「情報収集力」のみ突出しており過去最高の平均値を示しました。

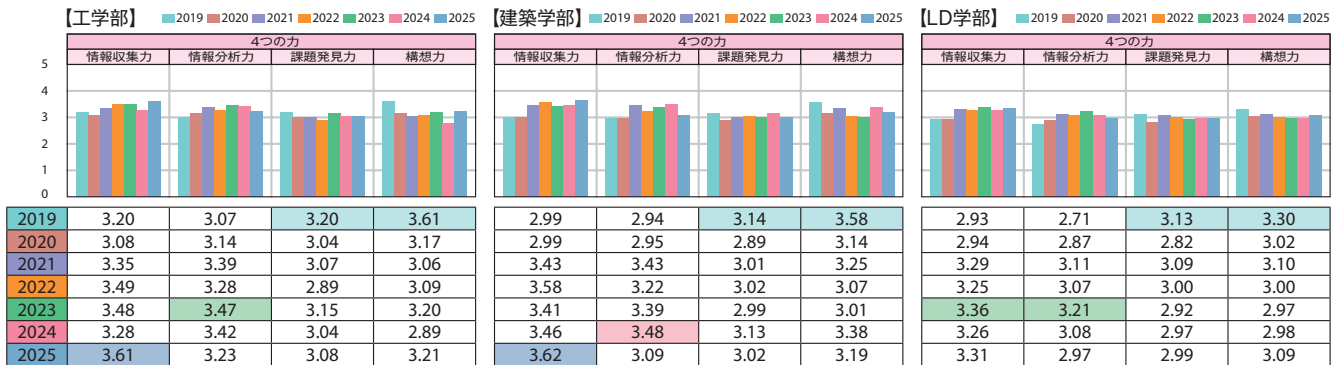
3-2-2:【コンピテンシー平均値】学部別1年次比較

・2024年度入学生について、工学部とLD学部は多くの項目で近年最も低い平均値となった一方、建築学部は「統率力」と「自信総出力」で過去最高の平均値を示しました。

3-2-3:【総合値分布】

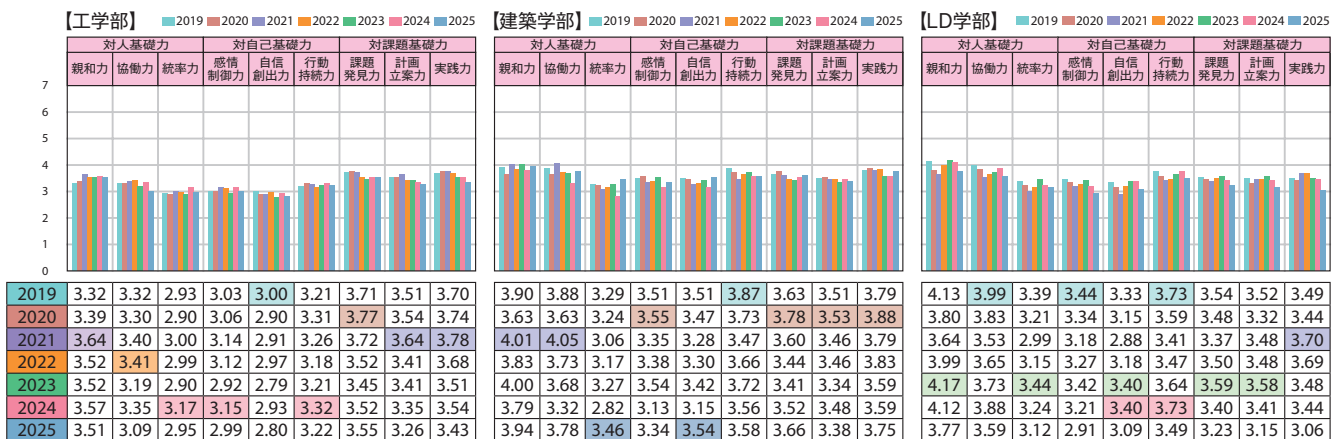
・「リテラシー」と「コンピテンシー」とともに、1年次よりも4年次の方が高得点に分布しています。

3-2-1 PROGテスト1年生 **リテラシー平均値** 2019年度～2025年度入学生



※各表・各能力項目の中で、数値が最も高い入学年度の所に色を付しています

3-2-2 PROGテスト1年生 **コンピテンシー平均値** 2019年度～2025年度入学生

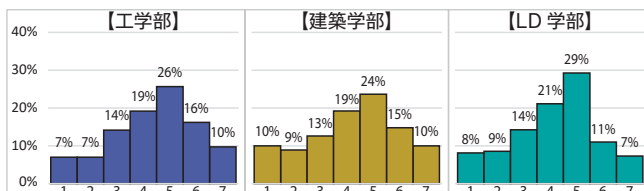


※各表・各能力項目の中で、数値が最も高い入学年度の所に色を付しています

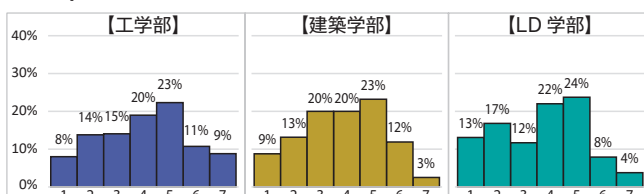
3-2-3 PROGテスト結果・総合値分布

【リテラシー】

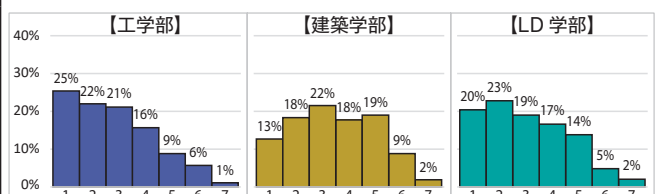
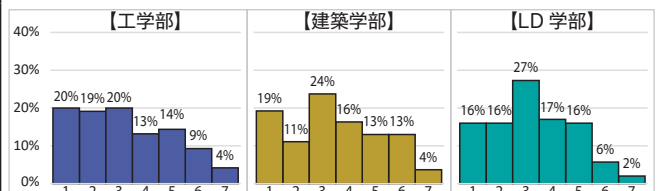
4年生 (2024年度実施)



1年生 (2025年度実施)



【コンピテンシー】



※総合値の分布 (上記グラフ) は、学部・学年ごとの在籍者数に占める割合を表示しています

3-3 大学満足度

3-3-1：【在学生の満足度】

- (1) 2024年度入学生の入学満足度は94.1%で、高水準であった前年度（92.1%）よりもさらに2ポイント増加しました。
- (2) 本学の総合的な満足度について、全体の「満足層」の割合は87.7%で、前年度（86.6%）よりも1.1ポイント増加しました。
- (3) 学生生活が「充実している～まあまあ充実している」と回答した学生の割合は84.1%で、こちらも前年度（83%）より1.1ポイント増加しました。

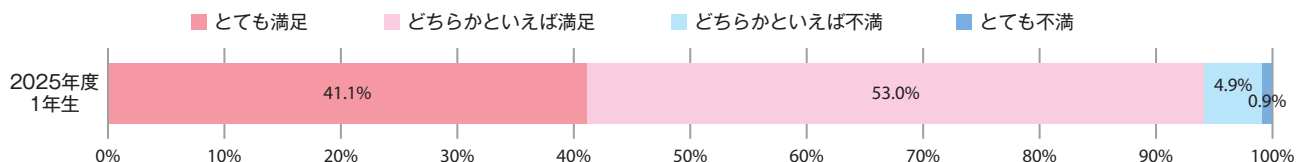
3-3-3：【ブランディング浸透度】

- ・いずれの項目においても、前回調査（2023年度）よりポジティブな回答が増加しており、少しずつ浸透度が上がっていることが表れています。

3-3-1 在学生の満足度（共通学生調査 2024・PROG 調査 2025）

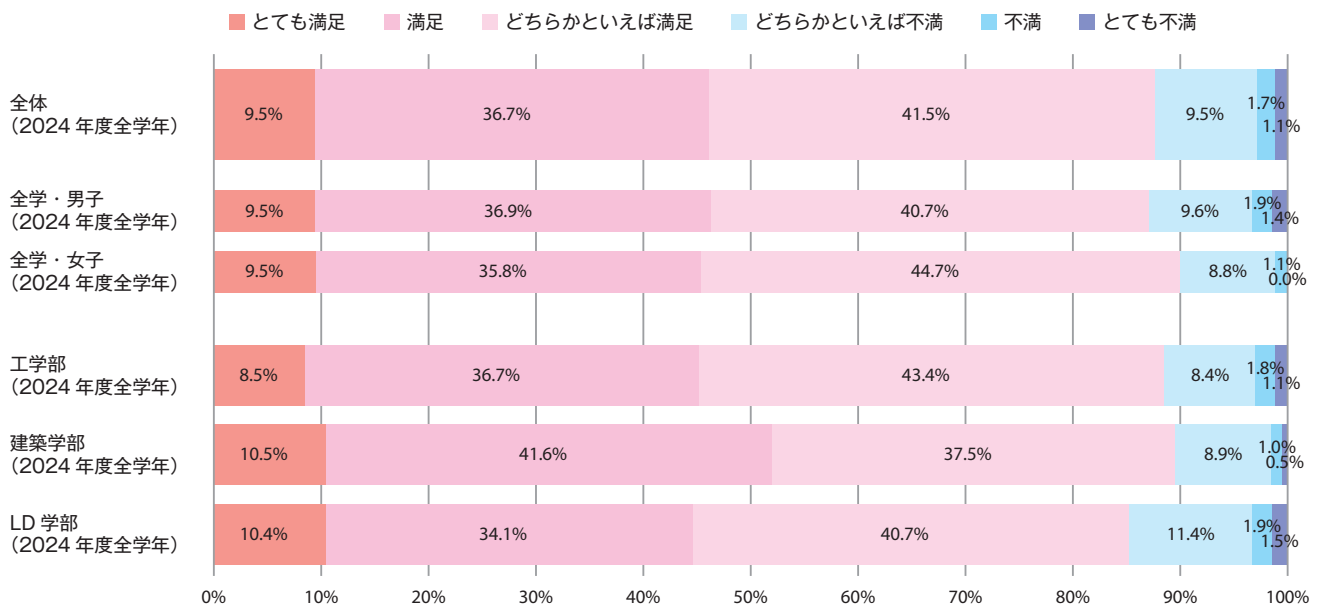
(1) 入学満足度（PROG 調査 2025）

あなたは、本学（現在の学科に）入学したことに、どの程度満足していますか。



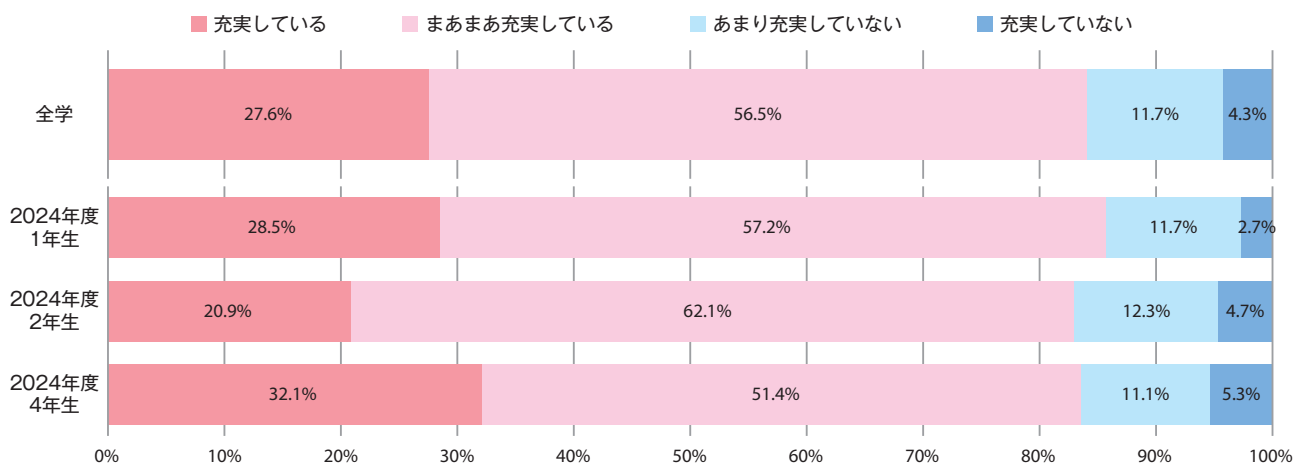
(2) 本学の総合的な満足度（共通学生調査 2024）

本学の総合的な満足度をお教えてください。



(3) 学生生活充実度（共通学生調査 2024）

あなたの学生生活は充実していますか。

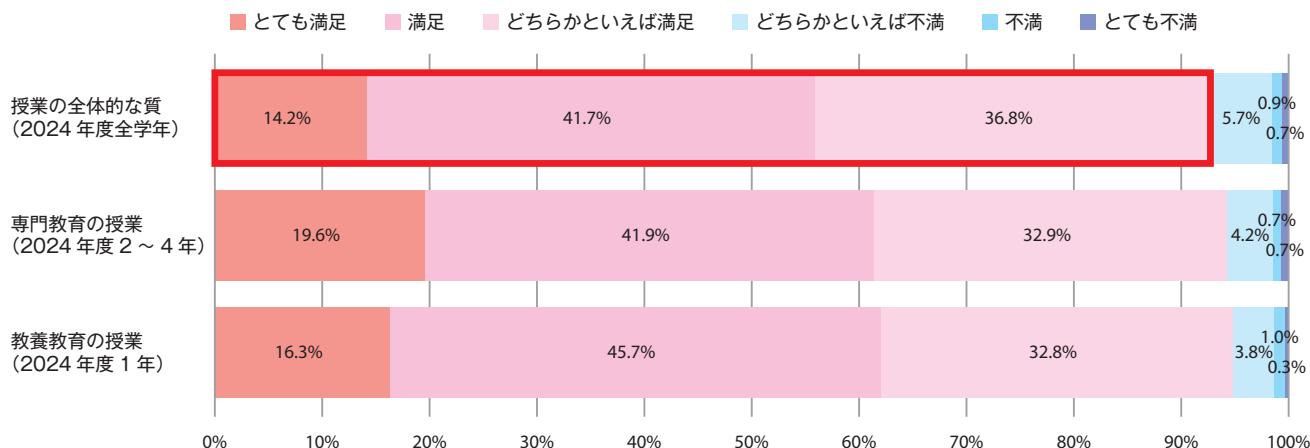


※学生の負担軽減の観点から 2024 年度は上記質問を 3 年生には行いませんでした。

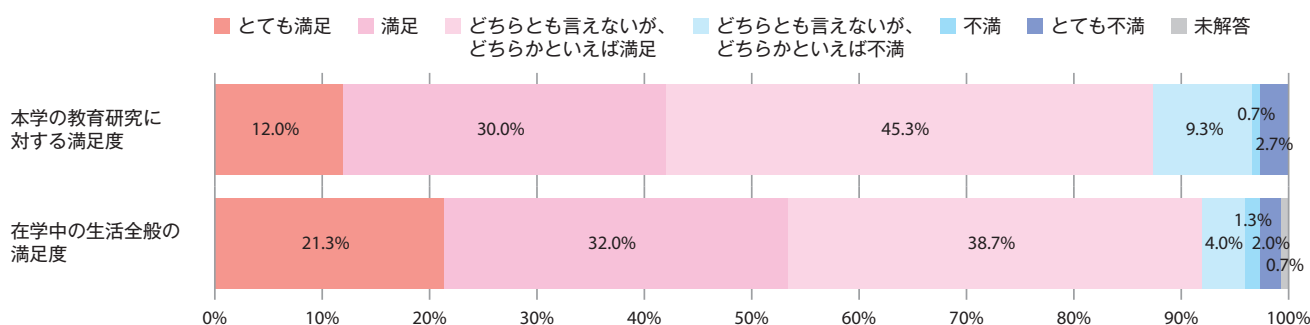
(4) 教育満足度 (共通学生調査 2024)

中期計画 KPI：教育満足度 (目標 92%以上)
※とても満足～どちらかといえば満足

あなたは、本学の教育内容・環境にどれくらい満足していますか。



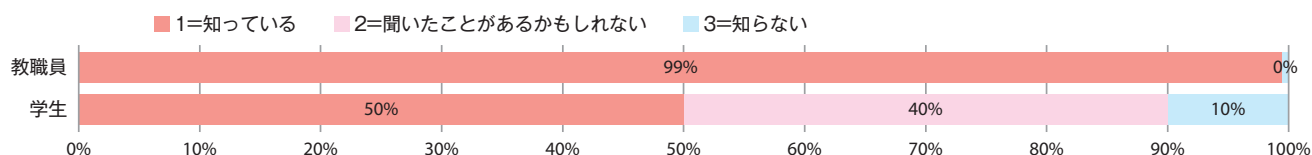
3-3-2 卒業生の満足度 (卒業後調査 2024)



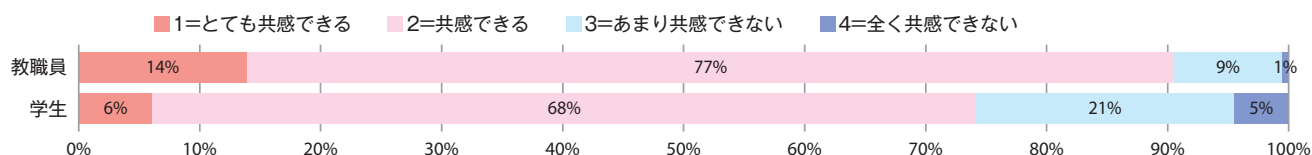
中期計画 KPI：ブランドビジョン個人活動反映者割合 (目標：教員60%～・学生40%～) ※よくしている～時々している

3-3-3 ブランディング浸透度 (共通学生調査 2024・教職員ブランディング調査 2024)

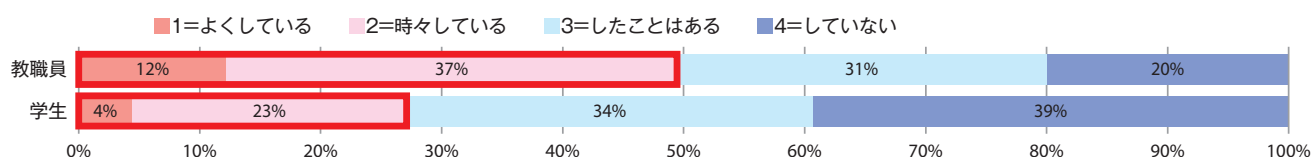
(1) 本学のブランドスローガンを知っていますか。



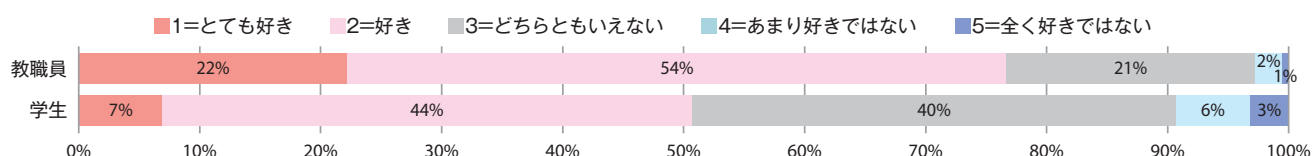
(2) 本学のブランドビジョンやスローガンに共感できますか。



(3) ブランドビジョンやスローガンと、自分の業務・教育研究社会活動を繋げて考え、実際に活動していますか。



(4) 本学のことが好きですか。

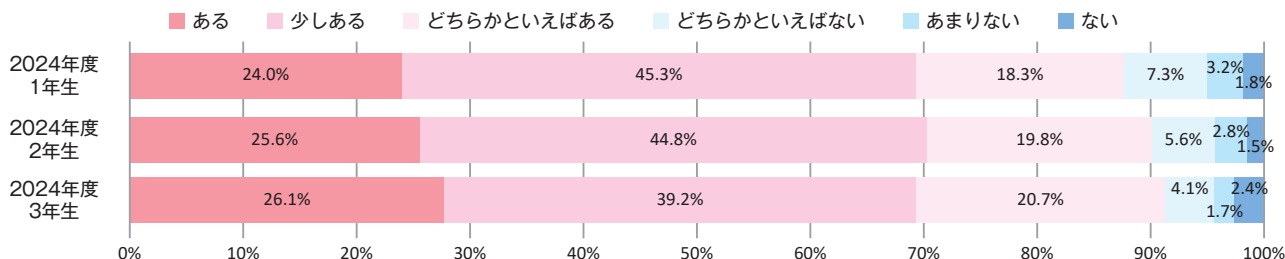


3-4 成長実感

- 3-4-1 2024年度の1～3年生の成長実感（「ある」～「どちらかといえばある」と回答した学生の割合）は、前年度（2023年度）1～3年生よりも減少しました。
- 3-4-2 2024年度卒業生の中で卒業時点で成長を実感していると回答した学生の割合は、前年度（2023年度卒業生）よりも増加しました。

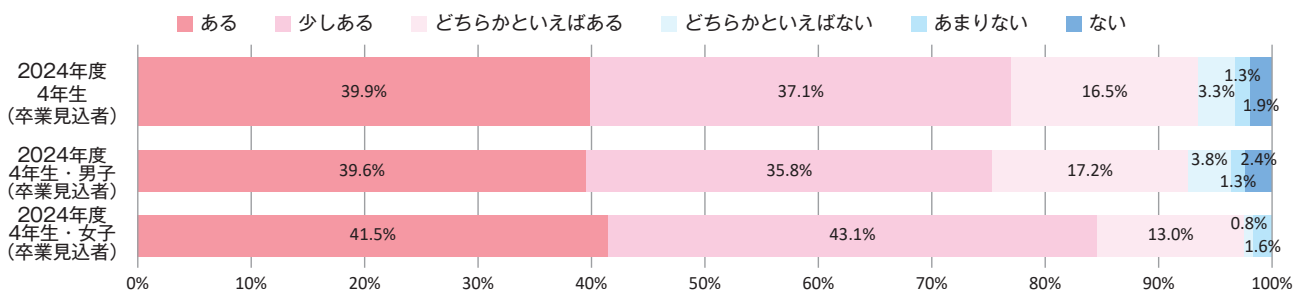
3-4-1 在学生の成長実感（共通学生調査 2024）

大学生活を振り返って自身が成長した実感はありますか。



3-4-2 卒業時の成長実感（共通学生調査 2024）

大学生活を振り返って自身が成長した実感はありますか。



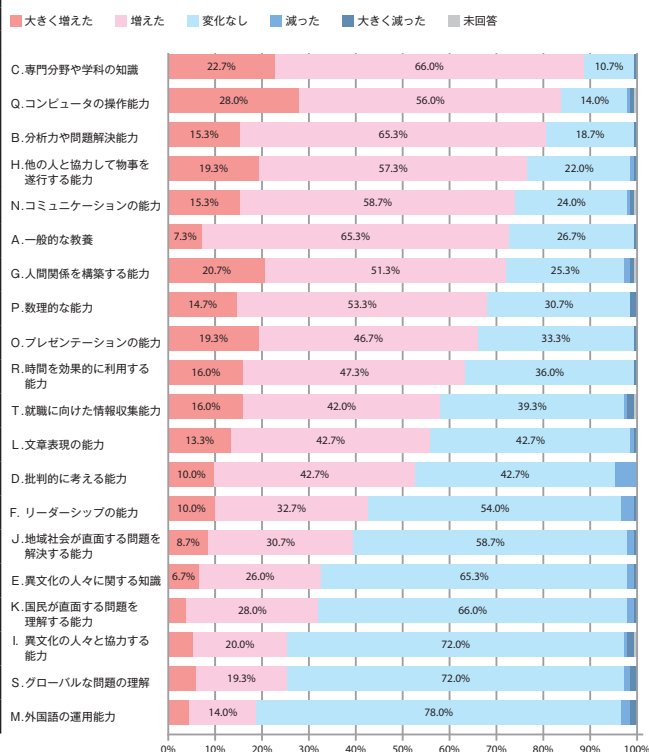
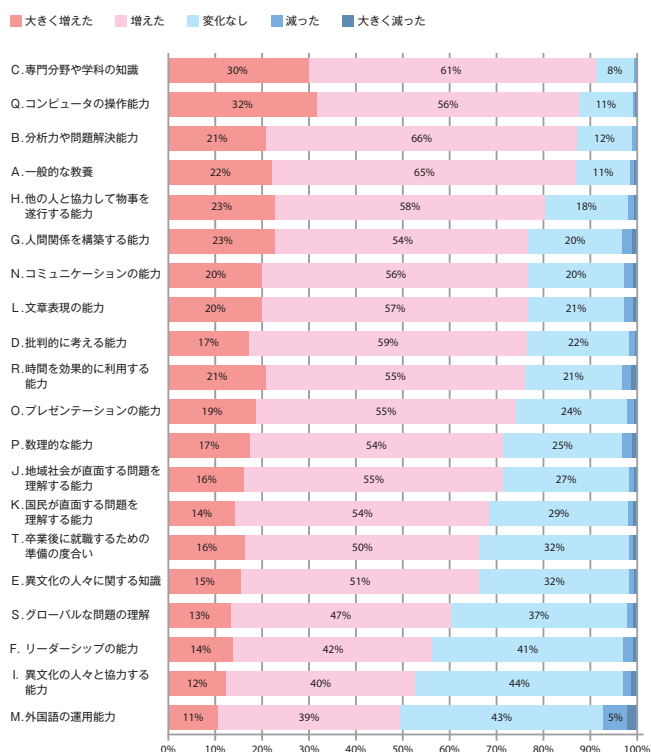
3-4-3 能力の変化（共通学生調査 2024・卒業後調査 2024）

共通学生調査
(全学生)

卒業後調査
(卒業生)

入学した時点と比べて、あなたの能力や知識はどのように変化しましたか。

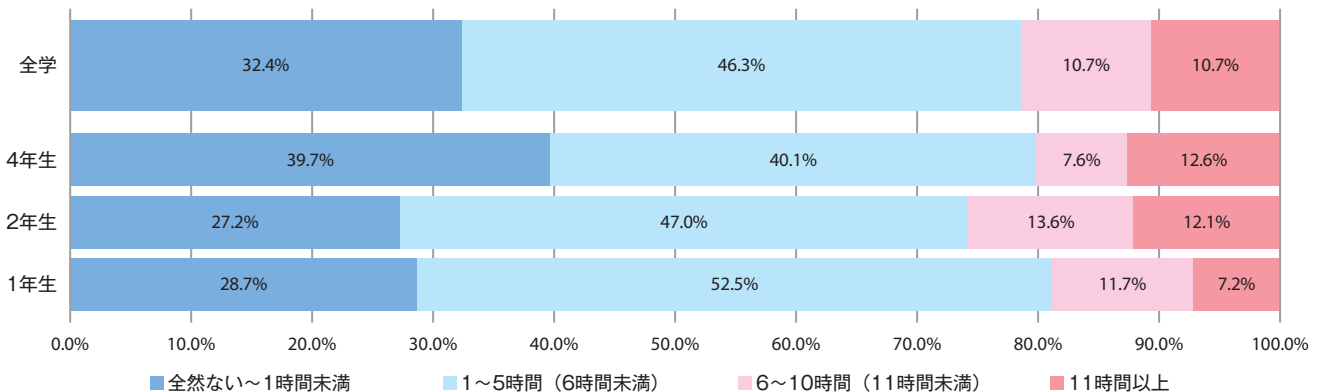
在学中を振り返って、以下の能力や知識はどのように変化しましたか。



3-5 学修時間

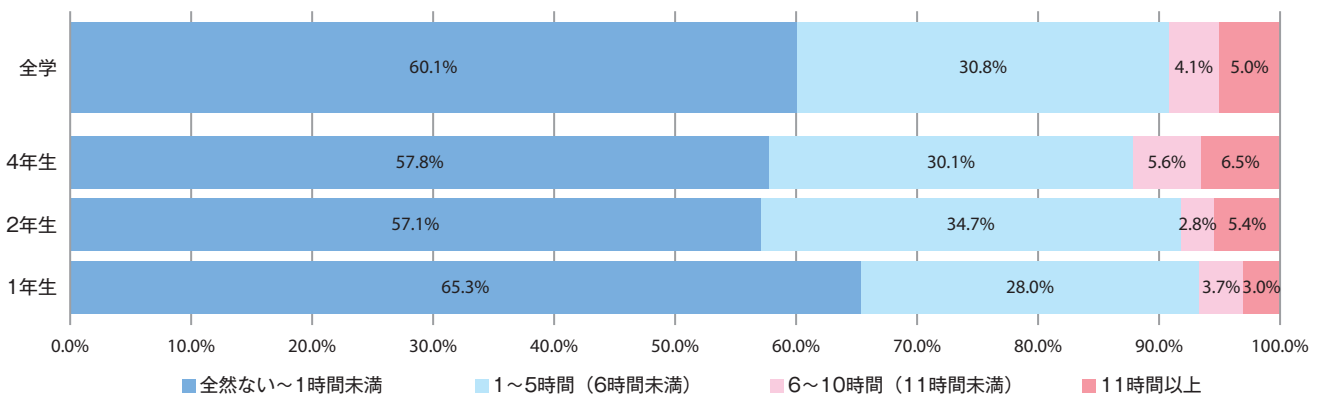
調査対象である1年生・2年生・4年生のいずれも、週あたり授業外学修時間を「全然ない～1時間未満」と回答する割合が、前回より増加しました。2024年度入学生の中には、2023年度入学生よりもさらに学修習慣が身に付いていない学生が多くいること示しています。

3-5-1 週あたり授業外学修時間（授業課題・準備学習・復習）（共通学生調査 2024）



※学生の負担軽減のため共通学生調査 2024 では3年生にはこの質問を聞いていません。

3-5-2 週あたり授業外学修時間（授業に関連しない勉強）（共通学生調査 2024）



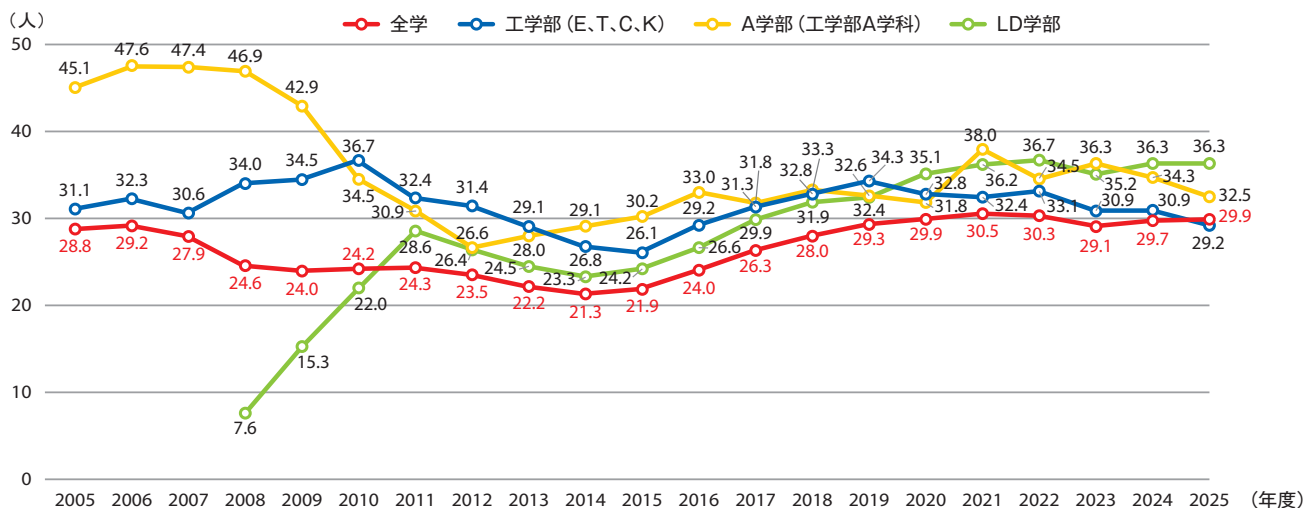
※学生の負担軽減のため共通学生調査 2024 では3年生にはこの質問を聞いていません。

3-6 ST比

「教員一人あたりの学生数」を示す「ST比」は、2016年度以降の在籍者数増加に伴い、2021年度にかけて上昇しました。ピークとなった2021年度以降は概ね30前後で推移しています。

学部別では、工学部と建築学部が微減傾向であるのに対して、LD学部は高止まりが続いています。

3-6-1 ST比推移



【凡例】

- (1) 年の表記は、原則として西暦で記載し、必要に応じてカッコ内に和暦を併記しました。
- (2) 数値データ等（法人概要に記載の情報を含む）の基準日は、各項目において特に指定がある場合を除き、原則として2025年5月1日現在（複数年推移の場合は、各年5月1日現在）としました。
- (3) 財務状況および法人概要については、併設校（仙台城南高校）を含む学園全体の情報を記載しました。
- (4) 「9 仙台城南高校～12 法人概要」においての「高校」（この他、本書において「併設校」とは、全て仙台城南高校のことをいいます。
- (5) 学外の統計資料または出版物等から転載したものについては、脚注に出典を明記しました。
- (6) 男女別のグラフは、女性数の推移を見やすくするために、女性を下に表示しています。
- (7) 入学者数や5月1日時点の在籍者数等は、原則として学校基本調査等で報告している公式の人数や数値を用いています。
- (8) 学部・課程／学科名称の略記号は、以下のように表記しています。

学部名称	略記号	課程／学科名称	略記号
工学部	I	電気電子工学課程／電気電子工学科	E
		情報通信工学課程／情報通信工学科	T
		都市工学課程／都市マネジメント学科	C
		環境応用化学課程／環境応用化学科	K
建築学部	A	建築学科（工学部建築学科を含む）	A
ライフデザイン学部	LD	産業デザイン学科	CD
		生活デザイン学科	SD
		経営デザイン学科	MD

- (9) FACT BOOK2025【3－2】～【3－5】、【4－2－2】で使用したデータの調査概要

調査名	PROG 調査 2024	PROG 調査 2025	共通学生調査 2024	卒業後調査 2024	ブランディングに関する教職員アンケート
実施時期	1年生：2024.4.19～5.17 4年生：9～10月実施予定	1年生：2025.4.28～5.2 4年生：9～10月実施予定	2024.12.10～2.14	2025.1.6～2025.1.31	2025.1.31～2025.2.20
実施対象	1・4年生全学部全学科	1・4年生全学部全学科 （4年生未実施）	全学部全学科	2008年度卒業生 2013年度卒業生 2018年度卒業生	全教職員
実施方法	1年生：Web方式 4年生：マークシート方式	1年生：Web方式	Web方式	Web方式	Web方式
合計回答率	97.4% 1,497名／1,537名	98.5% 793名／805名	70.8%【+4ポイント】 2,277名／3,215名	8.3%【-3.1ポイント】 150名／1,805名	80.3%【+4.5ポイント】 180名／224名
学年別回答率	1年生：99.2%（782/788） 4年生：95.5%（715/749）	1年生：98.5%（793/805） 4年生：未実施	1年生：76.7%（600/782） 2年生：64.0%（536/837） 3年生：54.4%（466/856） 4年生：91.2%（675/740）		

※ PROG 調査 2025 については、4 年生が後期に実施予定のため、1 年生の集計データのみ記載しています。

※ 卒業後調査 2024 については、対象の3年度の卒業生計 1,968 名のうちショートメールを送付できた 1,805 名に調査回答依頼メールを送付しました。